

第6期 横手市スポーツ推進計画 KPI 中間評価

令和2年9月1日
教育総務部スポーツ振興課

令和3年3月を終期とする当計画におけるKPI中間評価を行った。
中間評価は、令和2年9月1日現在における評価である。

● 「スポーツで育む健康立市」

1 すべての市民がスポーツに親しむために

【目標】

いつでも、どこでも、だれとでもスポーツに親しめるようスポーツ環境の充実を図り市民満足度を向上します

【成果の指標】

「スポーツ・レクリエーションの振興」に対する市民満足度

現状	中間評価	目標
24%	78.2% (達成)	50%

※令和2年10月公表「横手市まちづくりアンケート結果報告書」の「非常に満足」と「満足」、「やや満足」の合計

2 スポーツによる健康づくり

【目標】

運動や身体活動を日常的に行う取り組みを推進し身近で自分に適した運動を行う人の増加を図ります

【成果の指標】

成人が週1回以上スポーツをする人の割合

現状	中間評価	目標
46.1%	41.5% (未達成)	55.0%

※令和元年度秋田県スポーツ実態調査結果報告より

● 「スポーツで賑わう交流立市」

1 スポーツによる交流人口の拡大

【目標】

スポーツによる交流人口の拡大を推進するため人材育成と魅力あるスポーツコンテンツの創出をめざします

【成果の指標】

市外の一般の方が参加することができるスポーツイベント数

現状	中間評価	目標
1回/年	2回/年(達成)	2回/年

※令和元年度実績

よこてシティハーフマラソン、楽天イーグルス・イースタン戦

※令和2年度はコロナウイルス感染症の影響で実績なし

2 「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」へ向けた取り組み

【目標】

ホストタウン事業の推進による地域活性化

【成果の指標】

ジュニアバドミントン交流の実施回数

現状	中間評価	目標
1回/年	1回/年	1回/年

※令和元年度実績

※令和2年度はコロナウイルス感染症の影響で実績なし

● 「スポーツで深める協働立市」

1 未来へつなぐスポーツ施設の整備

【目標】

市民満足度向上のため老朽スポーツ施設を統廃合しスポーツ施設の利便性と機能性を高めます

【成果の指標】

スポーツ施設の数や設備に対する市民満足度

現状	中間評価	目標
54.4%	54.4%(未達成)	60.0%

※平成29年10月公表「横手市まちづくりアンケート結果報告書」より

2 スポーツ施設の適切な管理と活用

【目標】

スポーツ施設の有効活用を図るとともに適切な維持管理により施設機能の充実を図ります

【成果の指標】

① スポーツ施設におけるインターネット予約システムの導入

現状	中間評価	目標
未導入	導入	導入

② 施設管理者・スポーツ指導者を対象とした安全講習会の実施

現状	中間評価	目標
未実施	未実施（未達成）	年1回実施

※平成30年度、令和元年度はスポーツ少年団認定員及び保護者を対象とした指導者研修会を実施

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし。

3 体育施設等への指定管理者制度の導入

【目標】

体育施設等へ指定管理者制度を導入します

【成果の指標】

指定管理者制度の導入

現状	中間評価	目標
導入施設 1	導入施設 3（達成）	導入施設 3

※横手体育館及び横手武道館を横手市体育協会、天下森スキー場を天下森公社が指定管理者

● 「スポーツで誇れる文化立市」

1 スポーツ人口の底辺拡大

【目標】

総合型スポーツクラブ等が地域の実情に応じて安定した運営基盤づくりができるよう支援します

【成果の指標】

総合型スポーツクラブの増設

現状	中間評価	目標
2 組織	2 組織（未達成）	3 組織

※市中央部「よこてスポーツクラブ」市西部「スポーツクラブさくら」の2組織

2 スポーツ選手と指導者の育成

【目標】

企業・学校・市体育協会が持つ人材や活動資源を地域スポーツにおいて連携・協働できるようにします

【成果の指標】

スポーツイベントへの協力団体数

現状	中間評価	目標
18 団体	40 団体（達成）	25 団体

※よこてシティハーフマラソンでは、市内高校6校、中学校1校、小学校1校の協力一般企業等18団体のボランティア協力のほか、建設関係団体の設営協力あり。

また、横手わか杉カップなどでは、高校生ボランティアの協力を得ている

3 地域の連帯と郷土意識の醸成

【目標】

スポーツへの主体的な関わりを奨励し文化的価値を高めるための制度を充実します

【成果の指標】

競技功績者以外の表彰項目の増設

現状	中間評価	目標
未表彰	未表彰（未達成）	2 項目追加

※優秀な指導者に対する表彰「功労賞」を設け表彰している。平成30年度の受賞者は3名